

令和3年度 [加工食品の概況]

担当:(株)キョクイチ 水産2部部長 千葉 貞彦

全体的に、昨年より入荷量が減少しています。特に、鮭・さんまなど全体的な水揚げ不漁により、加工向け原料、又、製品価格にも大きな影響が出ています。
全体を通しては、前年と比べ高値での推移が続いています。

主品目	主力産地	前年対比		市況予想 (Kg単価)	概況
		入荷量	市況		
味付け数の子	(原料)北海道 (製品加工地)札幌・釧路・赤平	減	高値	K4,000~3,500	イースト卵の原料が無い状況の中、北海道産で代替え。 昨年と比べ価格は1割程上昇し、入荷量は2~3割程減少。
飯寿し	函館・小樽	減	並	K,4500~2,500	主力製造メーカーによる廃業の影響により入荷量が減少する中、価格については昨年並み。
道産ししゃも	鶴川・広尾・釧路・厚賀	並	高値	K4,500~3,000	昨年と同様、大型中心の水揚げ。 水揚げ量が非常に少なく、過去に例が無い位の高値。
かまぼこ	新潟・小樽	並	並		入荷量、価格についてもほぼ昨年と同様で推移。